

令和7年度
予算から見る

美祢市のすがた

本市の財政事情と予算編成の方針

本市の財政状況は、少子高齢化と人口減少に伴い今後も市税収入の大幅な増収が見込めないことから、一般財源の確保が困難な状況に変化はないものの、物価高騰や賃金上昇に伴う経常経費の増加等の影響により、財政運営は一層厳しさを増すものと予想されます。

このような状況にありましても、新たに策定する「第二期美祢市総合計画後期基本計画及び第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和7年度～令和11年度)」の計画初年度となる各事業の着実な推進を図り、国・県支出金や民間資金、ふるさと納税、時代の動きに呼応した地方債を有効活用するなど、あらゆる歳入確保策を講じるとともに、DXの推進等による歳出削減に取り組むなど、持続可能で健全な財政経営を行っていく必要があります。

令和7年度予算の概要

行政サービスの提供など、市が1年間事業を行うにあたり、収入として入ってくる金額と支出する金額を見積もったものです。

市では、事業の内容に応じて大きく「一般会計」、「特別会計」、「企業会計」の3つの会計分類に分けて事業を行っています。

令和7年度の予算(全会計)は、334億525.3万円です。

一般会計 176億4,800万円

(前年度 198億3,500万円 11.0%減)

本年度は、新美東総合支所、新秋芳総合支所など大規模な建設事業の完了により、前年度に比べ減額となりました。

特別会計 72億6,299.4万円

(前年度 78億7,500.2万円 7.8%減)

国民健康保険事業特別会計	31億7,317.7万円
環境衛生事業特別会計	4億4,222.8万円
介護保険事業特別会計	30億6,098.2万円
後期高齢者医療事業特別会計	5億8,660.7万円

企業会計 84億9,425.9万円

(前年度 84億5,788.8万円 0.4%増)

水道事業会計	13億7,544.1万円
病院等事業会計	50億283.3万円
下水道事業会計	11億4,044.7万円
観光事業会計	9億7,553.8万円

用語解説

「一般会計」

市民に身近な福祉、建設、消防、教育など行政の基本的な事業経費を計上した会計です。

用語解説

「特別会計」

特定の事業の経理を明確にするために、一般会計とは別に設ける会計です。

用語解説

「企業会計」

地方公営企業法の規定を適用して独立採算で行う事業の会計です。

令和7年度の美祢市一般会計予算のより詳しい内容など、財政状況資料を市のホームページ(<https://www2.city.mine.lg.jp>)で見ることができます。
お問い合わせは、美祢市総務企画部行政経営課 TEL:0837-52-5226 E-mail:gyouseikeiei@city.mine.lg.jp まで

令和7年度に取り組む主な事業

若者・女性・地域がかがやき こどもの笑い声が響く「誇れる郷土・秋吉台のまち」

将来世代を育むまちづくり

拡	みらいそうぞうまちづくり事業	2,223千円	新	教育魅力化推進事業	8,887千円
	こども医療助成事業	56,930千円		公設塾設置運営事業	9,689千円
拡	こどもまんなか保育体制強化事業	23,200千円		mineto子どもキャンプ事業	3,113千円
拡	都市・地域拠点活性化推進事業	95,044千円	拡	ラーニングスペース設置運営事業	16,802千円
	美祢魅力発掘隊設置事業	31,200千円	拡	図書館複合化施設整備事業	85,007千円
	地域プロジェクトマネージャー設置事業	8,312千円	新	蒸気機関車移設・整備等事業	47,942千円

市の宝となる「ひとの育成」

拡	男女共同参画推進事業	6,928千円
	出産祝金給付事業	3,539千円
	入学祝金給付事業	10,614千円
	病児保育施設運営事業	8,854千円
拡	特別支援教育推進事業	12,579千円
	子ども自立支援事業	2,026千円
	心の広場充実事業	4,258千円
新	不登校児童生徒支援事業	608千円
拡	教育交流事業	4,646千円
拡	小学校情報化設備整備事業	58,298千円
拡	小学校施設整備事業	54,275千円
拡	中学校情報化設備整備事業	36,680千円
	中学校施設整備事業	50,306千円
	地域学校協働活動推進事業	2,109千円
拡	地域文化活動体制整備事業	2,870千円
拡	市史編さん整備事業	3,907千円
	生涯学習フェスタ運営事業	698千円
拡	地域スポーツクラブ活動体制整備事業	21,637千円
	市民球場管理運営事業	13,811千円
拡	給食調理場管理運営事業	229,257千円

安全・安心な「まちづくり」

	防犯設備整備事業	1,200千円
	住宅団地管理販売事業	9,520千円
	空き家活用推進事業	12,685千円
	美祢JU促進事業	5,496千円
	美祢魅力発掘隊設置事業【移住支援】	8,827千円
	住居取得促進事業	20,642千円
	GO-ENプロジェクト推進事業	2,673千円
	シオタク運行事業	57,571千円
	生活バス路線維持費補助事業	171,989千円
	自家用有償旅客運送事業	20,809千円
	タクシー運行支援事業	2,738千円
	JR美祢線利用促進事業	5,236千円
新	避難行動要支援者対策事業	1,313千円
	医療的ケア支援事業	8,598千円
拡	介護人材確保推進事業	2,533千円
	高齢者外出支援事業	14,791千円
新	ケアプランナー連携システム導入支援事業	924千円
	緊急医療体制整備事業	10,354千円
新	健康増進計画策定事業	4,779千円
新	帯状疱疹ワクチン接種助成事業	1,952千円
	みね健幸百寿プロジェクト推進事業	16,166千円
	妊産婦健康診査事業	7,926千円
	乳児健康診査事業	1,602千円
新	妊婦のための支援給付金事業	6,609千円
	地球温暖化対策事業	7,376千円
	地域循環共生圏構築検討事業	2,871千円
新	地球温暖化対策実行計画推進事業	485千円
拡	空家等対策事業	133,640千円
拡	高機能消防指令センターシステム更新事業	408,375千円
新	消防活動装備更新事業	1,840千円
新	消防団消防機庫整備事業	37,096千円
新	消防活動装備更新事業	930千円

「魅力の創出・交流」の拡大

	広報作成事業	17,815千円
	デジタル情報発信事業	4,308千円
新	美祢市公式キャラクター活用事業	1,430千円
	秋吉台山焼き事業	10,737千円
	観光地域づくり推進事業	6,600千円
拡	美祢魅力発掘隊設置事業【観光支援】	14,979千円
	サンリオキャラクター活用事業	5,500千円
	交流人口拡大推進事業	13,300千円
	広域連携事業	5,383千円
	スポーツイベント推進事業	6,200千円
拡	秋吉公民館解体事業	86,209千円
拡	歴史資料調査事業	596千円
新	長登銅山跡保存活用計画策定事業	4,482千円
	歴史民俗資料館管理運営事業	12,554千円
拡	秋吉台科学博物館管理運営事業	17,796千円
	秋吉台科学博物館基本構想策定事業	681千円
拡	シオパーク推進事業	33,172千円
拡	mine秋吉台シオパークセンター改修事業	8,064千円

強みを活かした「産業の振興」

	就職祝金給付事業	700千円
新	多様な人材確保応援事業	3,000千円
新	企業の魅力発信事業	223千円
	人財・企業育成活性化事業	9,135千円
新	美祢魅力発掘隊設置事業【就労支援】	4,433千円
拡	移住就業支援事業	3,399千円
拡	収入保険・園芸施設共済助成事業	3,059千円
新	厚保くりくん蒸気処理施設整備事業	2,675千円
新	厚保くりくんYAMAMORIプロジェクト事業	31,298千円
	はじめてみ〜ね農業応援事業	4,531千円
拡	自給飼料生産促進事業	2,745千円
拡	家畜共済助成事業	2,604千円
	林業担い手育成対策事業	2,600千円
	有害鳥獣捕獲奨励事業	37,907千円
	有害鳥獣被害防止対策事業	26,420千円
拡	ジビエ普及応援事業	1,250千円
	ふるさと産品研究開発支援事業	1,000千円
	創業・承継支援事業	6,820千円
	竹材等資源活用事業	11,660千円
	ミネコレクション推進事業	7,331千円
	地方創生連携協力事業	1,183千円
	六次産業化推進事業	2,350千円

「行財政運営」の強化

拡	自治体システム標準化事業	378,076千円
新	生成AI導入事業	1,353千円
拡	みね情報マップ事業	608千円
新	デジタル活用支援員養成事業	400千円
新	内部統制制度導入調査事業	104千円
新	文書管理システム更新業務	16,676千円
新	情報通信システム管理事業	24,653千円
拡	ふるさと美祢応援寄附金事業	162,685千円
	協働のまちづくり推進事業	18,041千円
	美祢魅力発掘隊設置事業【地域支援】	21,178千円
	駅舎地域交流ステーション事業	4,440千円
	共生のまちづくり地方創生推進事業	26,799千円

包括的支援体制の強化（重層的支援体制整備事業） 80,141千円

市民一人当たりになると

一般会計の予算を市民一人当たりになると約85万円になり、市民生活の向上や地域経済の活性化など、いろいろな施策に取り組んでいます。 ※令和7年3月31日時点の住基人口(20,681人)を基に算出しています。



福祉の充実に
22.5万円



教育・文化の振興に
9.9万円



産業の振興に
6.6万円



環境・衛生の向上に
12.0万円



道路・公園・住宅・まちづくりに
7.1万円



消防・救急に
5.0万円



市役所等の運営に
13.8万円



災害の復旧に 0.1万円



市債の返還に 8.3万円

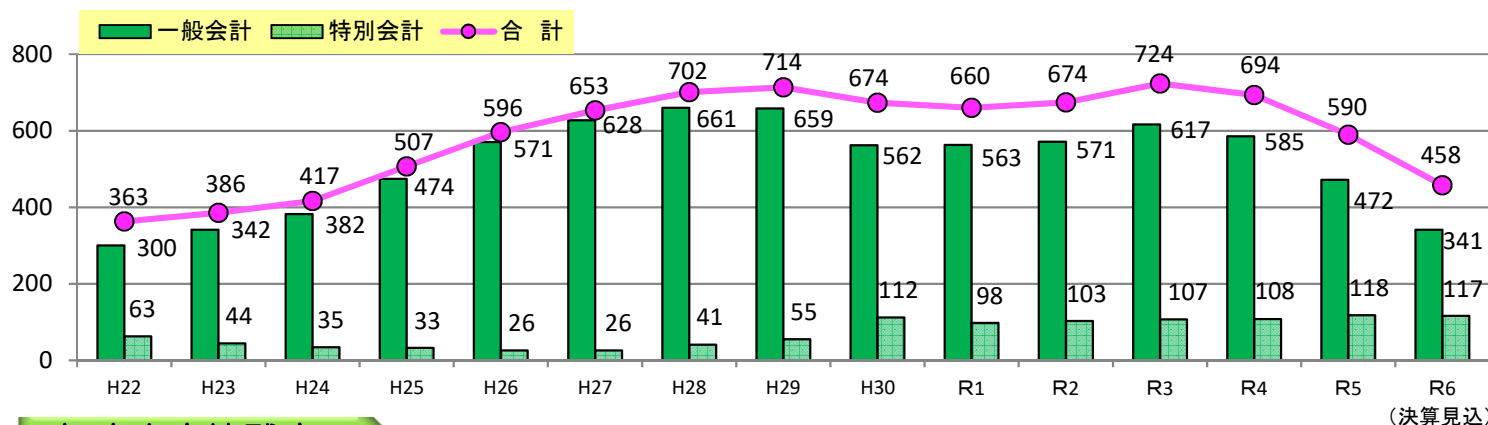
行財政運営の取組

平成30年度に、これまでに借り入れた市債のうち地方交付税による補てんの無い市債について、減債基金を活用し繰り上げて償還したため基金残高が減少しましたが、市民の皆様や市議会のご理解、ご協力もあり、合併後、本年3月末までの間に、市の基金は約14億円増加し、市債は約50億円減らすことができました。

しかしながら、令和5年度に発生した豪雨災害による災害復旧事業や施設の老朽化対策として建設事業を実施しており、市債残高は増加傾向にあります。引き続き事業の取捨選択に努め、本来の行政サービスを滞りなく提供しつつ、本市にとって必要な施策を確実に進めてまいります。

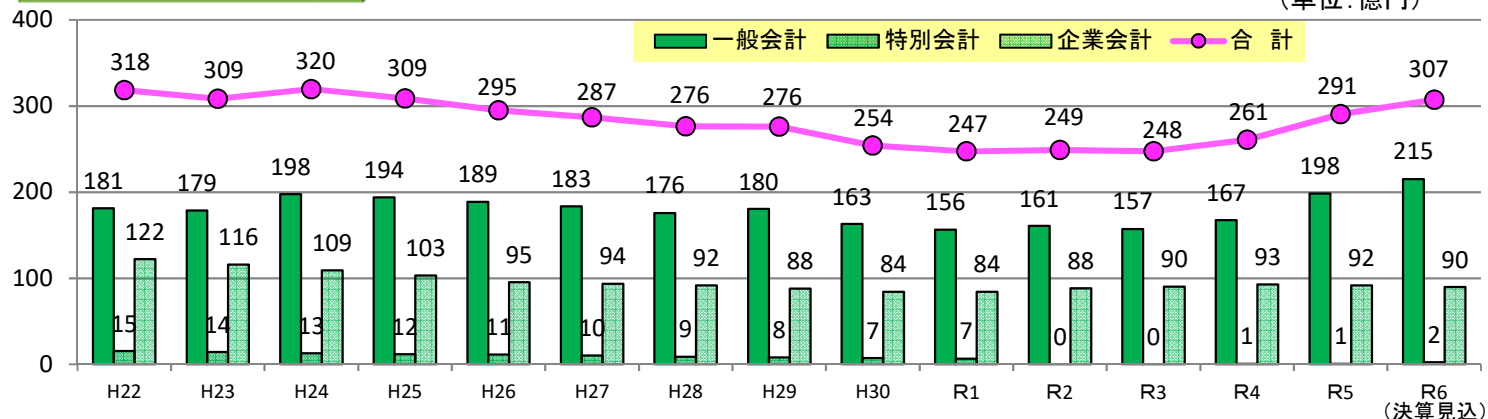
年度末基金残高（決算統計ベース）

(単位: 千万円)



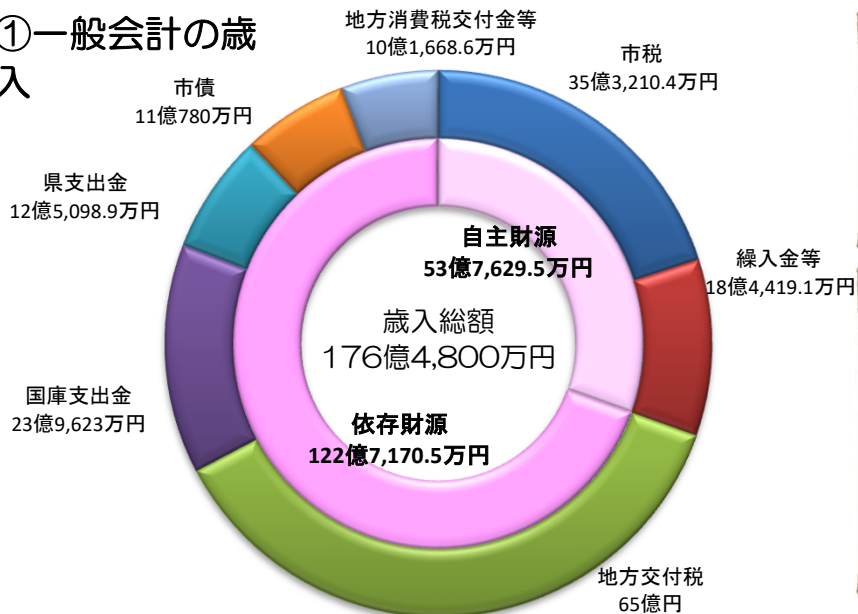
年度末市債残高

(単位: 億円)



収入と支出について

①一般会計の歳入



用語解説

自主財源…市税や負担金、使用料、寄附金など、市が自主的に収入できる財源です。

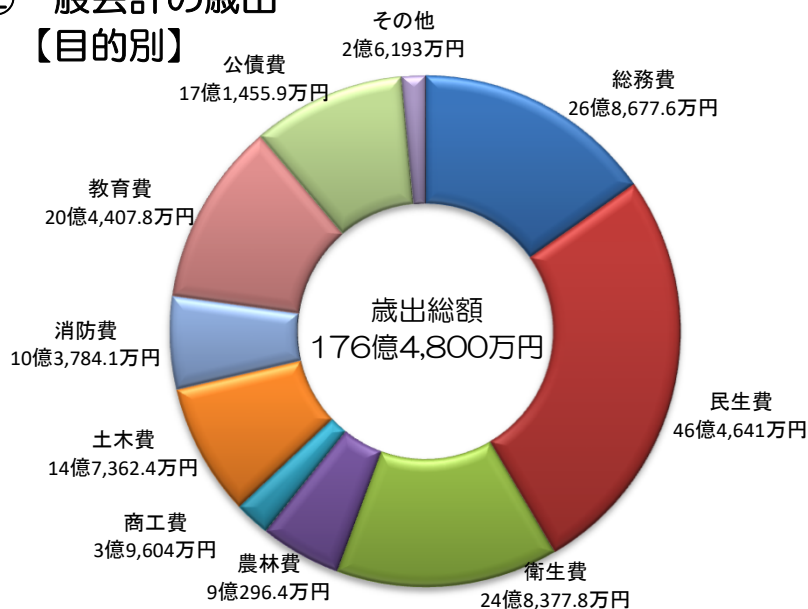
依存財源…地方交付税や国庫支出金など、国や県などから市へ配分される財源です。

用語解説

地方交付税…国の所得税、法人税、酒税など、一部を地方公共団体の財政需要に応じて一定の基準に基づき国から交付されるものです。

市債…道路や学校など、長期間使用する施設建設の財源として市が借り入れる借入金です。毎年度一定額を返済することで、市の財政負担を平準化します。

②一般会計の歳出【目的別】



用語解説

総務費…地域活性化対策や庁舎維持管理、電算システムの管理などに使うお金です。

民生費…社会福祉や児童福祉、生活保護など、福祉事業に使うお金です。

衛生費…健康診断やごみ処理など、市民の健康維持や生活環境向上に使うお金です。

農林費…農業委員会の事務や、農業、林業、畜産などの振興に使うお金です。

商工費…商工業や観光の振興などに使うお金です。

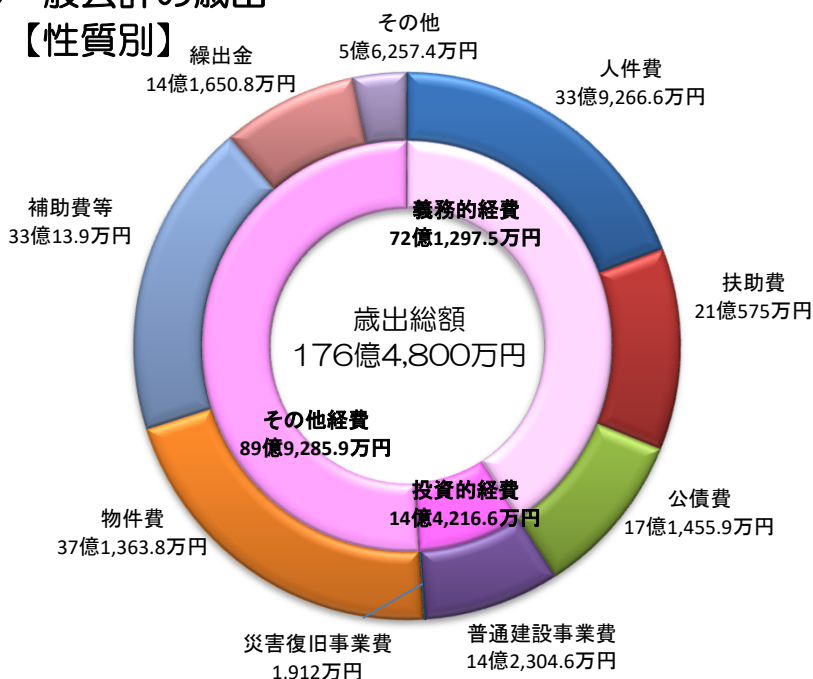
土木費…市道の新設や維持補修、市営住宅の整備、公園の管理などに使うお金です。

消防費…救急搬送や火災、災害救助などに対応するために使うお金です。

教育費…小中学校での学校教育や社会教育、公民館活動、体育施設の維持管理などに使うお金です。

公債費…借入金の元金返済や利子の支払いに使うお金です。

③一般会計の歳出【性質別】



用語解説

義務的経費…支出が法的に義務付けられており、任意に節減できない経費です。

投資的経費…道路や公園、公共施設などの社会資本を整備することに支出する経費です。

用語解説

人件費…職員給与や議員、各種委員の報酬などの費用です。

扶助費…福祉事業や子育て支援のための費用です。

普通建設事業費…道路や橋、学校などの社会資本を整備する費用です。

災害復旧事業費…大雨や暴風により被災した道路や河川、農業用施設を復旧する費用です。

補助費等…補助金や負担金などの費用です。

物件費…施設の管理委託料や賃金、光熱水費、機器借上料などの費用です。

繰出金…特別会計などへ支出する費用です。